

子育て家庭とダブルケアを考える

井戸端Cafe

おいでまい



～子育て家庭の複合的な課題解決の場の提案～

特定非営利活動法人子育てネットひまわり(香川県高松市)

代表理事 有澤 陽子

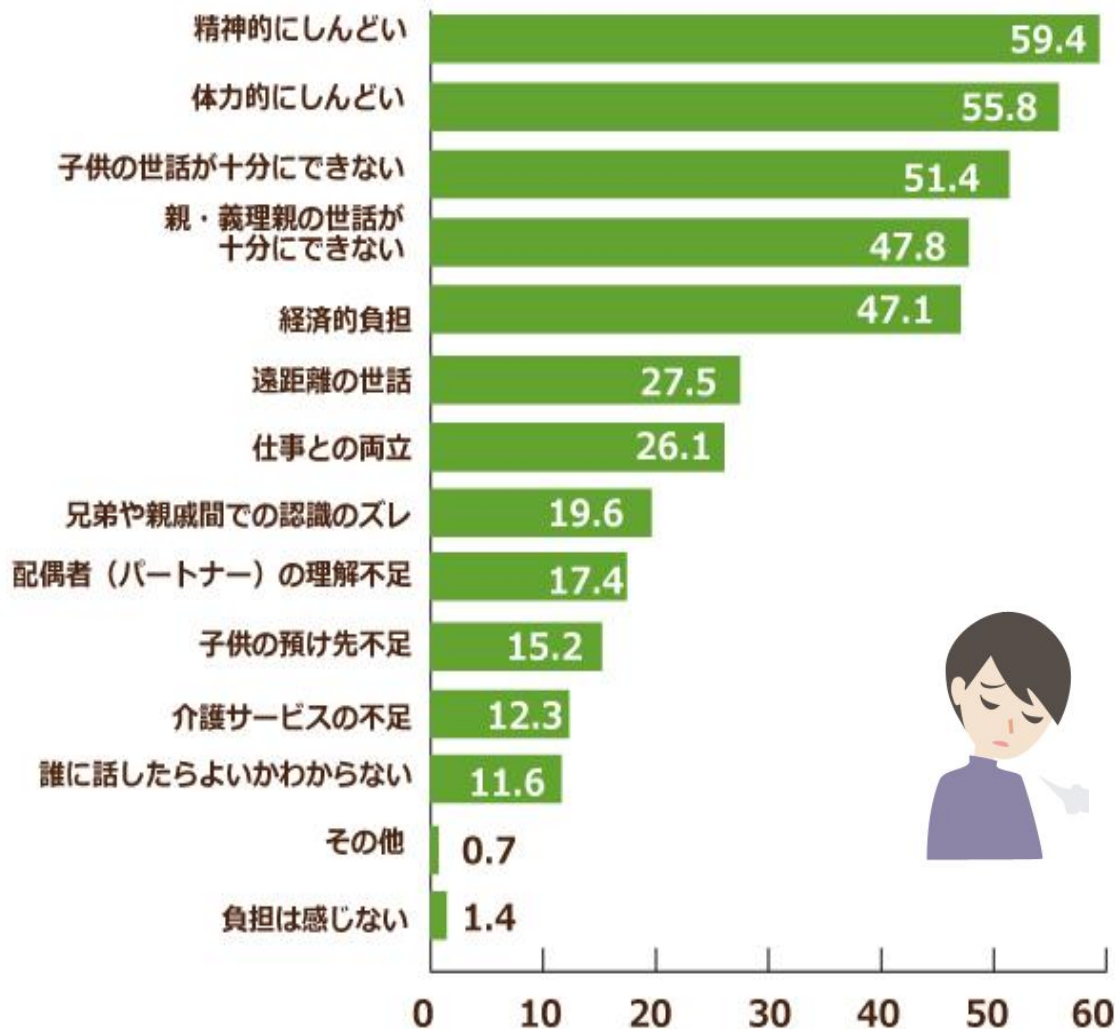
ダブルケアとは

子育てと並行して介護を行うことをダブルケアと呼ぶ。
また介護だけではなくケアが必要な家族のお世話を担っている場合も含む。



介護の場合でも
6割の人は備えなし
予防的支援は必要では・・・

ダブルケアで何が負担に感じるか



子育てが大変

子育て家庭
課題が多い

子育ての悩み
…家族の課題



子育て支援
拠点を開設

相談支援
スタート

- ① 発達課題
- ② 心の不調
- ③ 介護



ダブルケアへの
家族の力を
つけるには…



シングルマザー 長男 5歳との2人暮らし

- ＜経緯＞ 離婚のストレス
一人で子育てをする責任
仕事と人間関係のもつれ 心の不調に
- ＜現状＞ 働かないわけにはいかない
這うように出社
起き上がれない
子どもの世話ができない

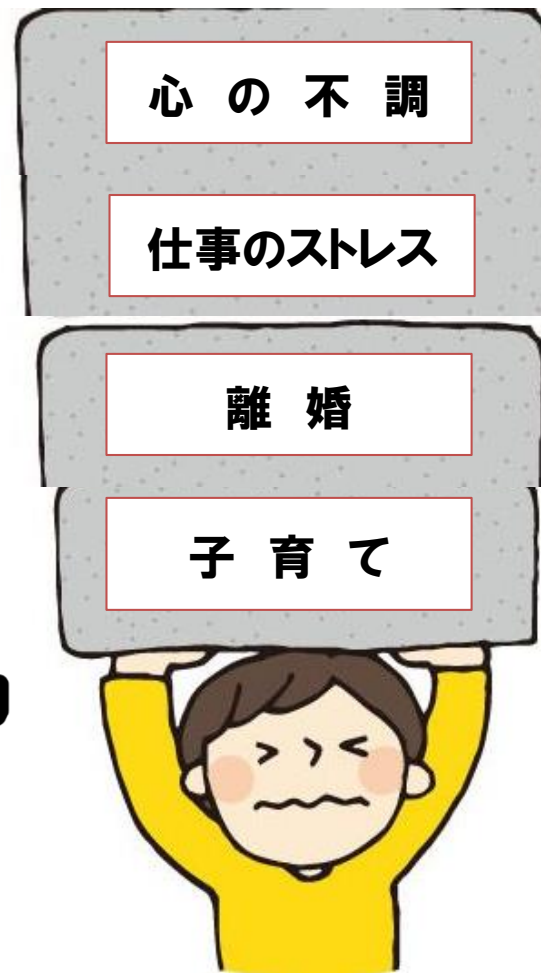
複合的な課題が重なり動けなくなる



とりあえずの
予備知識

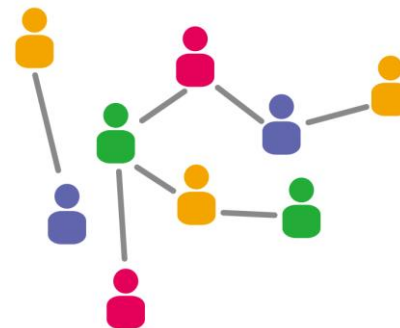


支援窓口
(フォーマル・インフォーマル)



当事者へのヒアリングを実施

それぞれの現状、支援へのニーズ



「連携可能性」のある関係機関、支援機関に足を運ぶ



集団託児担い手の育成

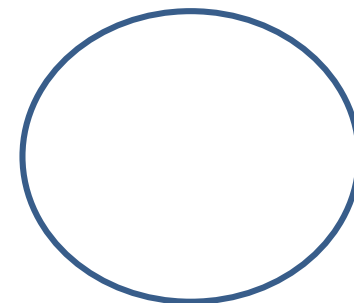
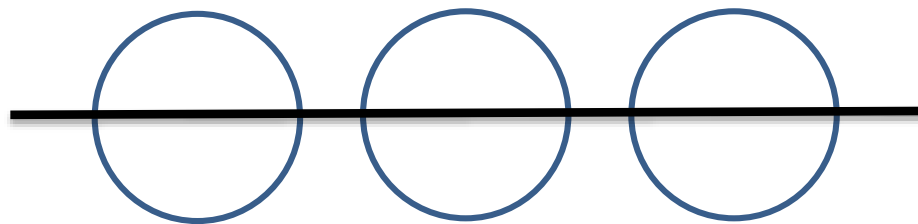
事業周知

各所の役割の理解

連携イメージの意見交換



互いをニーズを知る 関係性を事業の力に



課題を話題にすることで
みんなから
意識される課題にする

横ぐしを通す

範囲を広げる



子育てネットひまわりの事業



地域から「必要」と認められる事業へ

2017年度ドコモ市民活動団体助成事業

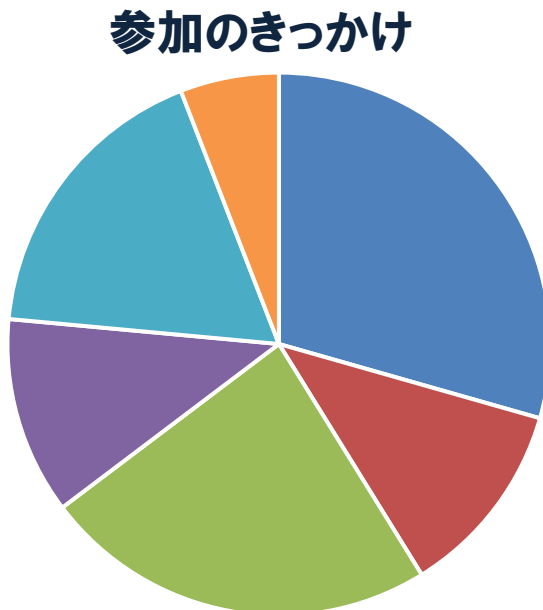
子育て家庭とダブルケアを考える
井戸端Cafe
おいでまい

子育てをがんばるあなたに力をもたせる場所「Cafeおいでまい」を開店します。
先輩当事者の体験に基づいた話をもとに参加者同士で感想を話し合える機会です。
今、課題を抱えている人も「井戸端」になる人も、まずは気軽にご参加ください。
一緒に悩みを打ち明けてから一緒に考えてみましょう。

theme 1
発達障害な子ども × きょうだい児 ダブルケア talk
quest: 子どもの発達障害、きょうだい児、発達障害者
子育てをがんばるあなたに力をもたせる場所「Cafeおいでまい」を開店します。
先輩当事者の体験に基づいた話をもとに参加者同士で感想を話し合える機会です。
今、課題を抱えている人も「井戸端」になる人も、まずは気軽にご参加ください。
一緒に悩みを打ち明けてから一緒に考えてみましょう。

theme 2
心の不調 × 育児 ダブルケア talk
quest: 心の不調、育児、発達障害者
子育てをがんばるあなたに力をもたせる場所「Cafeおいでまい」を開店します。
先輩当事者の体験に基づいた話をもとに参加者同士で感想を話し合える機会です。
今、課題を抱えている人も「井戸端」になる人も、まずは気軽にご参加ください。
一緒に悩みを打ち明けてから一緒に考えてみましょう。

theme 3
介護 × 育児 ダブルケア talk
quest: 介護、育児、発達障害者
子育てをがんばるあなたに力をもたせる場所「Cafeおいでまい」を開店します。
先輩当事者の体験に基づいた話をもとに参加者同士で感想を話し合える機会です。
今、課題を抱えている人も「井戸端」になる人も、まずは気軽にご参加ください。
一緒に悩みを打ち明けてから一緒に考えてみましょう。



■ チラシ ■ ホームページ ■ SNS ■ ひろば掲示 ■ 紹介 ■ その他

社会福祉法人 香川県社会福祉協議会

ボランティア情報
Volunteer info >

地域福祉情報
Regional welfare info >

くらしの相談
Consultation >

福祉の資格と仕事
Qualification and work >

市町村社会福祉協議会
社会福祉施設・事務所の方へ
To facilities and offices

香川県内の社会福祉施設・事務所情報

TOP > 香川県福祉協議会について > トピックス一覧

About 香川県福祉協議会について

■ トピックス一覧 Topic & News

「子育て家庭とダブルケアを考える～井戸端Cafeおいでまい」開催のお知らせ

2017年10月4日(水)

NPO法人子育てネットひまわりから、標記について周知依頼がありましたので、ご案内します。
詳細は、チラシ(JPG)をご覧ください。
【お問合せ・お申込み先】
NPO法人子育てネットひまわり事務局
http://himawarinet.c.ooco.jp/
高松市出作町382-1 地域子育て支援拠点事業ひまわり(はうすこと内)
TEL 087-816-7700(月～金 9時～17時 留守電の場合はメッセージ連絡先をお願いします。)

地域包括との連携…アウトリーチ 各支援団体との連携 …当事者に届くように マスコミとの連携…目的の周知

地域で子育て支援のひろばを運営するNPO法人子育てネットひまわり(高松市)が、10月から育児と家庭の悩みを抱えた母親をサポートする新事業「Cafe おいでまい」を始めた。代表理事の有沢陽子さん(44)は「事態が深刻化する前に、クレイジーの母親たちを救いたい」と使命感に燃えている。

子育ての相談など日々の活動を通じて見えてきたのは、育児以外の悩みを抱えた母親が少なくないということだ。晩婚化や高齢出産により、育児と同時期に、親の介護など家庭の問題を背負った母親は増加傾向にあるという。

新事業はそんな母親のケアを目的に月1回開催。介護や子どもの発達など毎回異なるテーマを設け、それぞれの問題を乗り越えた先輩ママらの体験談を聞いてもらうほか、参加者同士の意見交換や専門家のアドバイスを通して、解決の糸口を探っている。

「気軽に相談でき、具体的な社会的支援へとつながっている『ハブ』になれば」。始まったばかりの取り組みだが、「一定の手応えを感じている。専門機関と連携を深めつつ、小規模ながらも多機能な『よろず相談の場』を目指している。

「育児と家庭の悩みを持つ母親を救いたい」と話す有沢さん

① 体験から考える ケーススタディ

② 互いの感じたことを共有する グループトーク

③ 必要な知識を身につける 情報提供



④ つながりを得られる ピアメンター



共感

- ・ 経験者の話が心に響いた
- ・ 自分の心構えの手がかりになり心強い
- ・ 当事者のお話を聞くことができ共感して涙した
- ・ グループワークでたくさん話して元気が出た
- ・ 一人ではなく、みんな体験していることを知った



見通し

- ・ 人の話を聞いて気が付くことがあった
- ・ 経験者の話で具体的な手立てを知った
- ・ もうだめだと思っていたことに見通しが見えた



情報や新たな考え方を知る

- ・ 知らないまま不安だったことが、基礎から勉強になった
- ・ 知りたいと思っていた情報を得ることができた
- ・ 予防的な知識を得ることができた
- ・ 経験者から直接聞くことができ、自分のやるべきことが見えた

安心感

- ・ 少人数のグループはホッとした
- ・ 同じ境遇の人とのお話は安心する。
- ・ こっそり質問ができるシステムがよかった。
- ・ お茶や音楽でリラックスできてよかった。
- ・ 本音でしゃべれる場は貴重な場

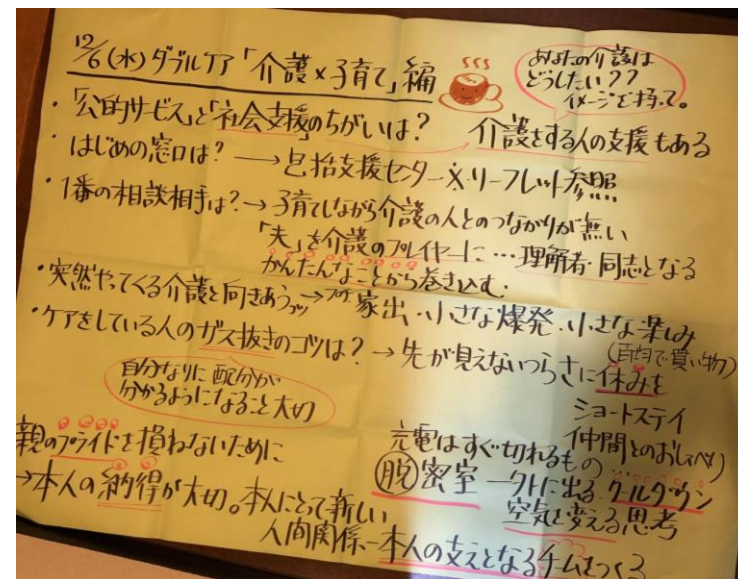
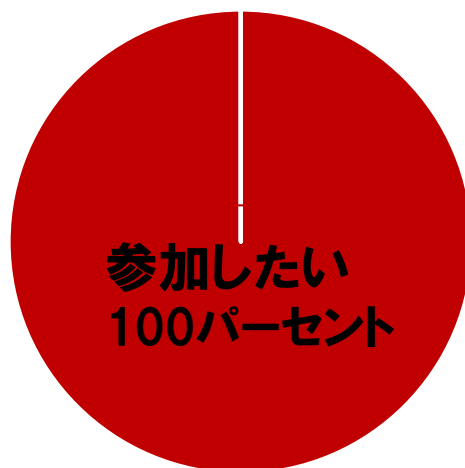
満足度



■ とても満足

■ やや満足

今後の参加



実施場所の選定
時間配分
雰囲気づくり
質問対応どこまで？
参加者のゆるやかな見守り



課題とこれからの方向性

身近で安心できる場づくり

2時間の着地点

→ 敷居の低い支援の入口として
交流を長く ケースを短く
参加者のネットワークづくり
各機関との連携とフォロー体制



有澤 陽子 ▶ Caféおいでまい

2017年11月17日 23:45・Kagawa Prefecture 香川
県 坂出市・国

関わり合いを学ぶロールプレイングの講座のお知らせ

信頼する四国学院大学の野崎先生を講師に迎えての講座 た
かまつミライエにて開催しますよ。

よろしければぜひ。

2017 高松市男女共同参画市民フェスティバル
「開きそう」ひとまち・未来 ～次世代につなごう！～

親・教師のためのLD・ADHD・アスペルガー対応講演会

～ロールプレイで演じ、解説～

- 講師 野崎 晃広氏（四国学院大学教授）
- 日 時 11月25日（土）午前10時～12時
- 場 所 たかまつミライエ6F 高松市男女共同参画センター（高松市松島町）
- 内 容 いろいろな場面を即興のロールプレイで演じ、講師がアドバイスと解説のサポートです。

ロールプレイは見るだけでなく、即、役に立つと好評。毎年たくさんの方が参加しています。
発達障害の特質を持っていない「兄（弟）」対応にも効果的な対応です。
例として・・・「野蠻な行動の制止・タイムアウト・ほめ方・効果的な無視の仕方・カウントダウン指導・言葉・態度やいじめから守る方法・教師・親への告知・やる気を起こさせる言い方・関係機関への連携方等」

参加者向け非公開の
グループの運営
常時、必要な情報提供
を継続中

2017 年度 ドコモ市民活動団体助成事業

子育て家庭とダブルケアを考える

井戸端Cafe



子育てをがんばるあなたが力をもらえる場所「Cafe おいでまい」を開店します。
先輩当事者の体験に基づく話題をもとに参加者同士で感想や話したいことで交流します。
今、課題を抱えている人もちょっと気になる人も、まずは気軽に参加ください。
一緒に茶を飲みながらおしゃべりしてホッとひと息しましょう。

theme 1 発達で心配な子 × きょうだい児 ダブルケア talk

guest: 香川県立中央病院
言語聴覚士
自閉症スペクトラム支援士
宮本 寛さん

【日 時】平成30年3月24日（土）10:00～12:00
【場 所】ひまわりはうすことこ・まめの木ルーム
（高松市出作町382-1）
【定 員】20名程度（申し込み制・先着）
【参加費】無料
【託 児】先着10名（無料）



theme 2 心の不調 × 育児 ダブルケア talk

guest: ヒーリングワーク
ココソラ～心空～代表
心理カウンセラー
吉川 正三さん

【日 時】平成30年4月18日（水）10:00～12:00
【場 所】さぬきこどもの国2階研究室
（高松市香南町由佐3209）
【定 員】20名程度（申し込み制・先着）
【参加費】無料
【託 児】先着10名（無料）



theme 3 介護 × 育児 ダブルケア talk

guest: 高松市社会福祉協議会
地域福祉課長補佐
大川 裕子さん

【日 時】平成30年5月16日（水）10:00～12:00
【場 所】高松市社会福祉協議会国分寺支所1階交流スペース
（高松市国分寺町新居1150-1）
【定 員】20名程度（申し込み制・先着）
【参加費】無料
【託 児】先着10名（無料）



■お問い合わせ・申し込み■

特定非営利活動法人子育てネットひまわり事務局 <http://himawarinet.c.ocn.jp/>
高松市出作町382-1 酒井ハイム110 地域子育て支援拠点事業 ひまわりはうすことこ内
TEL 087-816-7700（月～金 9:00～17:00 留守の場合はメッセージと連絡先をお願いします）